

労働運動の発展は、労働者の組織化と階級意識の向上に依る。労働者は、資本主義の生産手段を掌握し、生産物と生産手段との交換を通じて、自己の利益を保障し、社会的地位を向上させるべきである。労働運動は、労働者の利益を代表し、資本主義の矛盾を暴露し、社会主義の理想を実現するための闘争である。労働者は、自己の組織化を通じて、労働力の団結を達成し、労働条件の改善と社会正義の達成を期す。労働運動は、労働者の権利を保障し、労働者の生活水準を向上させるための重要な手段である。労働者は、自己の組織化を通じて、労働力の団結を達成し、労働条件の改善と社会正義の達成を期す。労働運動は、労働者の権利を保障し、労働者の生活水準を向上させるための重要な手段である。

内問題を疎んずる傾向がないであらうか。なるほど現在も強固に舉國一致の体制はとられ、幕僚前の如き労働運動は全く影をひそめたと言つても良いであらう。しかしながら、そのことは問題が絶対的に無くなつたと言ふことではなく、相對的に考へらるべきものであり、それ等には自ら限度があるといふことに深く思ひを致すべきである。若し、労働運動が現象化しないから労働問題が解消してゐるのだと考へる者があるとしたら、それこそ、大きな誤謬を犯すことになるであらう。爆発物はそのままでは爆発するものではなく、これに何等かの作用を加へて始めて炸裂するのである。

日本染料の紛議こそこのことを事實を以て証明したものと云ひ得るであらう。